

(別紙4(2))

事業所名 浜松市 永島 グループホーム耀

## 目標達成計画

作成日: 令和6年 3月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	35	災害・火災訓練はしているが、地震訓練は出来ていない。	夜間訓練においては、今月実施予定である。また、自治会の訓練に参加をする予定である。	緊急連絡網の確認・被害状況の把握をする。備蓄物の在庫の確認や入れ替えの時期の確認をする。 5ヶ月
2	6	身体拘束の勉強会への参加がなかなか出来ていない。	勉強会に職員の参加を促すことにとめる。	シフトの組み立てと参加できなければ、資料に目を通すこととする。 5ヶ月
3	1	グループホームの基本理念の把握が理解出来ていない。	基本理念を掲げて意識を高めることとする。	玄関や廊下に掲示することにする。 5ヶ月
4	10	運営に関する家族等の意見の反映が出来ていない。	運営推進会議において、ご家族への参加の依頼を心掛ける。	たよりにて、ご家族へ案内をし、参加者を増やせるようにする。 5ヶ月
5	49	コロナ禍になってからは、日常的な外出支援が少なくなっている。	散歩やスタッフと買い物へ出かける機会を増やしていく。	法人の責任者と相談し、外出できる対策を考えていく。 5ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。